

東北・北陸数学教育基礎的研究報告掲載論文名
第1号(1973) ~ 第22号(1994)

氏名	論文表題	掲載ページ
<u>《第1号 1973 (S48)》</u>		
黒沢 誠	巻頭言	1-2
橋本 新太郎	数学教育について	3-12
佐伯 卓也	数学教育研究 Procedure の一試案	13-16
紺野 正平	数学教育学の内容	17-29
湊 三郎	J. S. Bruner による数学教育における概念形成学習モデルについて	30-56
三塚 正臣	数学教育の学的構成と研究領域について	57-63
<u>《第2号 1974 (S49)》</u>		
黒沢 誠	巻頭言	1-2
橋本 新太郎	科学としての数学と教科としての数学	3-8
佐伯 卓也	数学的能力と創造性の性差について(2)	9-14
湊 三郎	日常の推論の型についての研究の概観	15-28
紺野 正平	数学的構造について	29-36
三塚 正臣	数学教育研究における研究方法についての一考察	37-48
<u>《第3号 1975 (S50)》</u>		
黒沢 誠	巻頭言(1~2)	1-2
佐伯 卓也	数学教育の研究法について(3~24)	3-24
湊 三郎・菊地 久夫・斎藤 孝雄・山居 正人・明石 洸	乗法九九の教材論的研究 — 久合田氏等の研究“乗法の総九九に対する一つの批判”の比較検討	25-34
橋本 新太郎	ユークリッド原論成立の時代背景考察	35-51
紺野 正平	「Morris Kline : Why Johnny Can't Add — The Failure of the New Mathematics」について	52-61

(注) 研究会の会員の勤務に従い、研究会の名称が変わった。従って、会報名も第4号から「東北数学教育基礎的研究報告(年報)」が「東北・北陸数学教育基礎的研究報告(年報)」となった。

《第4号 1976 (S51)》

古藤 伶	数学教育とゆとり	1-4
------	----------	-----

佐伯 卓也	数学への態度の測定と Semantic Differential	5-10
湊 三郎	数学教育現代化における集合と論理 — ある数学教育現代化批判と 数学教育観	11-18
《第5号 1977 (S52)》		
橋本 新太郎	教科教育学の構想について ~ 数学教育学を例として	1-4
湊 三郎・岡田みどり・川俣清子・津島祥子・中野知雄・松井利一	シャーリー・ヒル：ナコメ報告に見られる問題点について	5-13
佐伯 卓也	高等学校における概念「数学」のSD値の類型	15-19
《第6号 1978 (S53)》		
佐伯 卓也	数学の授業における先行オーガナイザーとしてのモデルの位置づけ	1-6
阿部 博光	「ベクトル」の2つの先行オーガナイザー(AO)について	7-16
八柳 久男・斎藤 孝雄	小4、および小6児童における二、三の態度尺度の信頼性について	17-24
湊 三郎・松井利一・佐々木 亨	情意領域の目標分類学にもとづいて Connelly によって作成された小学校 教員志望学生の算数に対する態度の測定用具について	25-32
(書評) 湊 三郎	稲垣信夫・佐伯卓也：基礎課程 幾何学(森北出版)	33-38
《第7号 1979 (S54)》		
佐伯 卓也	授業分析の視点について	1-6
湊 三郎	算数科教材研究受講の数学系学生群と非数学系学生群の 算数に対する態度の比較	7-15
湊 三郎	数学の成績と態度およびこれらの変化の相関分析に関するコメント	16-18
《第8号 1980 (S55)》		
佐伯 卓也	岩手式言語連想テスト(I式WAテスト)によるP-Pグラフの類型	1-10
佐伯 卓也	I式WAテスト処理 — DA分析	11-14
湊 三郎・佐々木 久	ある中学校に通学している生徒の数学的態度と数学の成績との関係	15-26
八柳 久夫	Crandall らのIARと、これを算数用に修正した尺度との比較	27-40
《第9号 1981 (S56)》		
佐伯卓也・府金良夫	小学校6年児童におけるI式WAテストと学力との関係	1-5
佐伯卓也・東谷 修・小野寺一行・菅野和恵・坂内達也	I-WAテスト得点処理(2) — W得点法とプラス得点法	6-14
佐伯卓也・池田明美・千田敦子・千田 恵		

- 小学校中学年児童における算数科認知の測定用具について 15-22
- 深川 快継 児童・生徒の算数・数学の勉強に対する態度および学力の性差について 23-34
- 鎌田 次男 数学科に対する生徒の望む授業と学習集団の雰囲気について 35-54
- 《第10号 1982 (S57)》
- 佐伯 卓也 算数数学におけるパソコン化授業(2) — 第3利用水準の試行 1-8
- 佐伯 卓也 算数数学におけるパソコン化教材(1) — 2次関数ドリルと決定練習 9-16
- 佐伯 卓也・奥村 国彦 算数数学におけるパソコン化教材(2) — 立体図形の立体視説明図 17-24
- 梁瀬 昇市 数学に対する態度の、知能による学習成績への影響の差について — 性差について 25-30
- 鎌田 次男 中学2年生における、数学の学力、思考、創造力、数学に対する態度、知能の間の関連の検討および彼らの数学の問題に対する思考の深さとイメージの分析 31-42
- 湊 三郎 第16回数学教育論文発表会要項中のA、B論文各第1頁に関する二、三の所見 43-48
- 《第11号 1983 (S58)》
- 佐伯卓也・菊池恵子・千葉淑子・早坂美音
パソコン化授業の実践的研究(1) — MBSDの変容 1-24
- 湊 三郎 JRMEの編集に関する二つの記事 25-34
33
- 《第12号 1984 (S59)》
- 佐伯卓也・佐々木猛・時枝直樹・戸来良治
パソコン化授業の実践的研究(2) — 認知構造の変容 1-16
- 佐伯卓也・石橋朗子・小野寺浩子・小原嗣美
パソコン化授業の実践的研究(3) — 評価用SD尺度の試作 17-40
- 湊 三郎・阿部博光・田畑 裕・畠山栄一
数学に対する評価性次元を主として測定する尺度の妥当性の、高校生を被験者とした検討 41-48
- 《第13号 1985 (S60)》
- 佐伯 卓也 数学学習における認知構造変容と数学への態度の関係 — 工学部学生の場合 1-10
- 佐伯 卓也 学生先生の授業の一つの簡易評価法 11-20
- 湊 三郎 (資料) ある外国雑誌に掲載された論文に関する文書と投稿原稿 21-74

《第14号 1986 (S61)》

- 佐伯 卓也 認知スタイル・パーソナリティ・数学創造生と数学言語連想テストおよび
数学学力の関係 — 人文系学部一年次学生の場合 1-18
- 佐伯卓也・神林雅紀・平田裕司 パソコン教材としてのふくらまし教材の開発とその授業
の実践的研究(1) — 傾き関数・中学生の微分へのアプローチ 19-36
- 横田 晴充 認知スタイル・パーソナリティ・数学創造生と数学言語連想テスト
および数学学力の関係 — 高校生の場合 37-50
- 鎌田 次男 中学3年生の数学的意識 51-60

《第15号 1987 (S62)》

- 佐伯 卓也 普通教室におけるパソコン利用の授業について(1)
— 区分求積法による面積関数 1-8
- 佐伯 卓也 やぶにらみの数学教育研究時評 9-16
- 鎌田 次男 小学校志望学生の算数の授業観, および彼らの算数の授業観と
数学に対する不安との関連 17-24
- (資料) 基礎研報告掲載論文リスト — 第1号~第14号 25-29
- 基礎研報告掲載論文要項(10号~14号) 30-34
- 基礎研研究会記録 35-37

《第16号 1988 (S63)》

- 佐伯卓也・佐々木寿子・田畑真紀子・谷地直子 数学における非CAI的授業の実践的研
究(4) — 中学生のサイクロイド曲線
・内サイクロイド曲線の教材(2) 1-10
- 佐伯卓也・笠原理恵子・藤本恭子・山内美保子 数学における非CAI的授業の実践的研
究(5) — 中学生の数値教材 11-20
- Saburoh Minato Range of Attitude toward School Mathematics on the Affective
Internalization Continuum 21-46

《第17号 1989 (H1)》

- 佐伯 卓也 「パスカルの定理」: 中学生対象の数学教材パソコンソフト
開発とその授業の実際 1-10
- 佐伯 卓也 「パスカルの三角形」: 中学生対象の数学教材パソコンソフト
開発とその授業の実際 11-22
- (翻訳)
本間光幸・高橋 等 訳 日本, 台湾, 米国における算数の授業 23-42

《第18号 1990 (H2)》

- 佐伯 卓也 モンテカルロ法による π へのアプローチ: 中学生対象の数学教材パソコン
ソフト開発とその授業の実際 1-10

佐伯 卓也	情報社会におけるヒトの変容と教育の問題の考察	11-18
佐伯 卓也	ヒトの創造性について — 脳生理学からのアプローチ	19-24
本間光幸・高橋 等	小学校算数における異なる書式の文章題の得点と 知能水準との関係	25-34
柴 昌明・金本良通	数学教育における数学史研究の課題 — 特に和算に関連して	35-40

《第19号 1991 (H3)》

佐伯 卓也	21世紀を展望する教科教育の在り方 — 脳生理学からのアプローチを中心に	1-7
佐伯 卓也	数学教育における研究と実践のためのデータベースの開発研究	8-14
佐伯 卓也	中学2年生のためのモンテカルロ法利用の立体の体積の パソコン教材の開発と授業の実践	15-26
鈴木 勇幸	中学第一学年の初頭の認知的学力と週末時の文字の理解と 数学に対する態度等との関係	27-48
④ 淡 三郎・浜田 真・佐々木敏之	算数・数学教育の専門的基準—序文	49-64
守屋 誠司	パーソナル・コンピュータの論理教育への応用(3) — 論証支援システムの試み	65-70
今野 吉章	数学における非C A I的授業の実践例 — 中学校におけるコンピュータ利用の授業について	71-76

《第20号 1992 (H4)》

佐伯 卓也	中学校数学のパソコン利用の授業(1) — 立方体の平面による切り口の形	1-8
佐伯 卓也	中学校数学のパソコン利用の授業(2) — 線・面の移動により形成される立体	9-16
鎌田次男・鈴木勇幸	三名の中学生の数学的一般化における能力の差異	17-31
守屋 誠司	Prolog 言語の論理教育への応用(2)	32-46

《第21号 1993 (H5)》

佐伯 卓也	コンピュータ利用マルチメディア環境授業の研究(1) — 中学数学：平面図形の移動	1-9
佐伯 卓也	コンピュータ利用マルチメディア環境授業の研究(2) — 中学数学：面積関数	10-21
佐伯 卓也	中学校数学におけるマルチメディア環境	22-28
鎌田 次男	3D-Log o言語を用いての回転体に関する コンピュータ教材の開発	29-36

《第22号 1994 (H6)》

佐伯 卓也	コンピュータ利用マルチメディア環境授業の研究(5)	
	— 中学数学：立体の生成	1-14
佐伯 卓也	コンピュータ利用マルチメディア環境授業の研究(6)	
	— 中学数学：多面体とオイラーの定理	15-26

1995(平成7)年3月に事務局の佐伯が岩手大学退職につき本年報は22号をもって終わりとし、以後東北数学教育学会年報に引き継いだ。